

Power Portfolio 2020 の 新機能



目次

内容

目次.....	2
Power Portfolio の概要	5
リリースのハイライト.....	5
Producer Suite	8
Provider Suite	17
Platform Suite	20
Contact Us.....	28
About Hexagon	28



Power Portfolio の概要

変化を把握し、ミッションクリティカルな意思決定やビジネスクリティカルな意思決定を行うために必要な情報を引き出すことが不可欠となっています。Hexagon Geospatial 事業部が提供する Power Portfolio は、創造的かつ直観的なインターフェイス、スマート ワークフロー、自動化された技術を備えており、複数ソースのコンテンツを実用的な情報に変換できます。

Power Portfolio は、シンプルにするために当社の製品を製品群にまとめたもので、写真測量、リモート センシング、GIS、地図製作の利用可能な最高レベルの技術を結集しています。Producer Suite、Provider Suite、Platform Suite は、日常的に活用できる世界的に認知された製品で構成されています。

- Producer Suite - 未加工の地理空間データを収集、処理、解析、把握できます。
- Provider Suite - デスクトップ、Web、モバイルの各アプリケーションでデータを簡単に圧縮、管理、配信できます。
- Platform Suite - 強力な地理空間機能の強固な基盤の上に独自のアプリケーションを作成できます。

リリースのハイライト

Hexagon Geospatial 事業部は、Power Portfolio 2020 リリースでデータ表示機能と分析機能を拡張することで、スマートな状況認識を大幅に進化させました。各製品スイートの多数の新機能とアップデートによって、動的情報サービスの成長を支援しながら、必要な技術を防衛やスマート シティなどの多くの産業に提供します。

Producer Suite

最新データにアクセスし、より多くの視点からデータを検証することで、状況の分析と結果の予測を可能にします。

ERDAS IMAGINE®

- 64 ビットの完全サポート - すべてのコマンドとアプリケーションでメモリを有効に使用します。
- MIE4NITF のサポート - 時系列データセットが、NITF で保存および提供されるようになりました。
- ピラミッド レイヤーの生成 (PYRX 形式) - 拡張圧縮ピラミッド レイヤーにより、画像のファイル サイズが最大 1/10 に削減されます。
- Contrast Limited Adaptive Histogram Equalization (CLAHE) - 詳細を保持および強調しながら、**高**ハイダイナミック レンジ画像を圧縮します。

ImageStation®

- 自動タイ ポイント マッチングと、衛星プロジェクトのポイント測定を保留、復元、削除するオプションを備えた新しいバンドル調整が、ImageStation Automatic Triangulation に追加されました。
- 一般的なステレオ ローミングのパフォーマンスと、線形フィーチャーを配置するときのステレオ ローミングのパフォーマンスが向上しました。
- 自動生成されたポイントの分類が DTM 形式のファイルに保存され、
ImageStation Stereo for GeoMedia および ImageStation DTM for
GeoMedia での表示と編集に使用されるようになりました。
- ImageStation Stereo for GeoMedia に、オペレーターの支援による DTM の手動収集のための新しいコマンド (Generate Uncollected Points と Collect Points) が追加されました。
- モザイク プロセスが 64 ビットにアップグレードされ、処理が最大 14 倍に高速化されます。また、ImageStation OrthoPro に ECW 出力オプションが追加されました。

GeoMedia®



HEXAGON

- 新しい Microsoft® Excel® データ サーバーにより、Excel ファイルと CSV ファイルを直接使用できます。
- フィーチャー データでジオメトリ操作を実行し、グリッド データで流域解析を実行するための新しい演算子が導入されました。
- ドラッグアンドドロップ機能を使用して、ラスター ファイルとウェアハウス ファイルを添付データとして GeoWorkspace にドラッグできます。
- 画像のラスター バンドを選択できます。
- ジオタグ付き写真を配置およびレビューできます。

Provider Suite

情報を安全に共有し、十分な情報に基づいて意思決定を行うために、適切なデータを適時に検出して提供します。

- 新しいカタログ クライアントの追加 - ERDAS APOLLO®から保有データを検出する際のユーザー エクスペリエンスが大幅に向上しました。
- 新しい WebAssembly ECWP ブラウザ デコーダ - 任意のデバイスとの間でテラピクセル サイズの画像をストリーミングします。
- ECW JP2 SDK での C++11 基本標準へのコードの最新化 - パフォーマンスが向上し、Hexagon はデスクトップ、サーバー、モバイルでお客様が求める多数のプラットフォームを継続的にサポートできるようになります。
- GeoCompressor のユーザー インターフェイスと含まれているユーティリティの変更 - パフォーマンスが最大 25%向上します。

Platform Suite

カスタマイズされたワークフローで動的情報サービスを利用して、ユーザーが場所に関係なく、モバイルを活用したスマートな意思決定を行えるようにします。

- GeoMedia® Smart Client の新しい統合ログ コンソール、Workflow Manager での 4K ディスプレイのサポート、新しい標準の仮想マシンとしての OpenJDK の導入により、ユーザー エクスペリエンスが向上します。
- Mobile MapWorks が GeoMedia WebMap に統合され、ワークフローの改善、インターフェイスの更新、フィーチャーの機能強化が行われました。
- Geospatial Portal - Consumer で、測定が強化され、カスタマイズされたレイヤー グラフィックスがサポートされるようになりました。
- •Geospatial Portal - Classic で、DPI の高い画像の印刷が強化されました。
- Geospatial Portal - Classic で、選択した属性値に基づいて、Geospatial Portal での解析の結果であるレイヤーに押し出しを適用できます。
- Geospatial Portal - Consumer で、押し出しデータを表示できます。
- 押し出しフィーチャーを使用して事前準備された 3D シーンを Geospatial Portal - Consumer で表示できます。

Producer Suite



Producer Suite を使用すると、未加工の地理空間データを収集、処理、解析、把握し、最終的に有用な情報を提供できます。Hexagon Geospatial 事業部のデスクトップベースの GIS、リモート センシング、写真測量の各オファリングが含まれています。

ERDAS IMAGINE

ERDAS IMAGINE は、リモート センシング、写真測量、LiDAR 解析、基本ベクター解析、変化検出、レーダー処理を 1 つの製品に統合することで真の価値を実現します。

新しいプラットフォーム

ERDAS IMAGINE 2020 リリースでは、真の 64 ビット アプリケーションとして実行できるため、4 GB を超えるメモリへの対応など、コンピューターのリソースを最大限に活用できます。

画像チェーンの印刷

画像チェーンを使用して表示されている画像を地図構成に含め、印刷デバイスに送信し、[Send To...] 操作 ([Send to PowerPoint]、[Send to JPEG]、[Send to Geospatial PDF] など) に含めることができるようになりました。

最適なシームラインの生成

シームラインの生成は、モザイク化ワークフローでシームレスな画像モザイクを作成するための非常に重要なステップです。モザイク化される画像には、通常、放射測定の不整合や未解決の幾何学的なずれがあります。シームラインの生成は、作成されたモザイクがシームレスに見えるように、放射測定の不整合や大きなずれがある領域を回避することを目的としています。



MIE4NITF

時系列データセットが、MIE4NITF 標準で保存および提供されるようになりました。これは、NITF で保存された数百、数千の個々の画像フレームで構成できます。

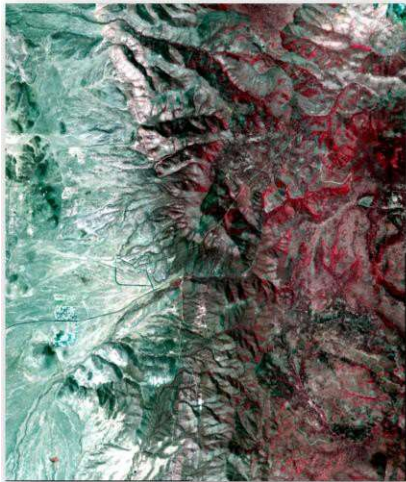
ERDAS IMAGINE 2020 は、時系列を「再生」し、個々のフレームを開いてさらに活用できるようにするために、複数の MIE4NITF フレームをフlicker ツールなどのツールで開くことができるように強化されています。

Create Image Pyramid

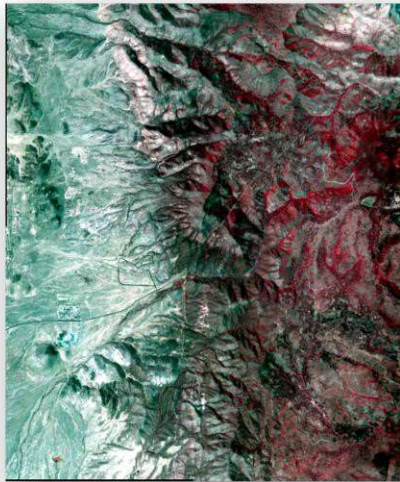


この演算子は、画像データセットの画像ピラミッドと画像統計の存在を保証します。

画像の永続的で最適なシーケンスを生成したり、シーケンスの存在を確認したりします（各画像は、シーケンス内の前の画像よりも解像度が徐々に低下します）。画像ピラミッドの主な用途は、元の解像度よりも大きいスケールで画像を表示するときに、レンダリング速度を上げ、エイリアシング アーティファクトを低減することです。



RRD – 248 MB



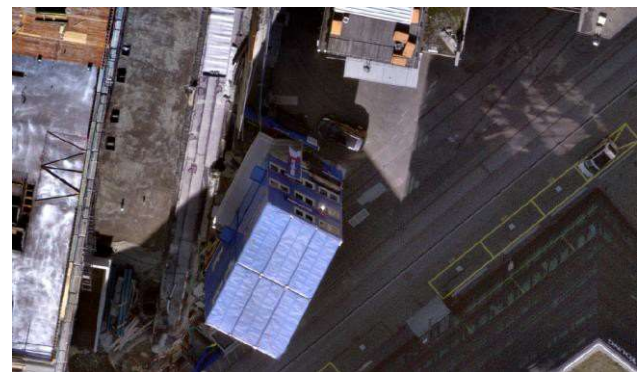
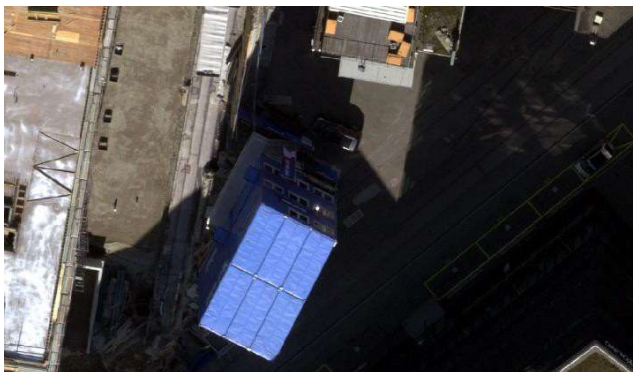
RSET – 251 MB



PYRX – 25 MB

Enhance Contrast Using CLAHE

変換を空間的に適応させ、中間調の領域のコントラストを維持しながら、ラスターの暗い領域と明るい領域の詳細を明らかにするために、CLAHE などの手法が開発されました。たとえば、CLAHE では、大きな建物や雲などによって投げられた影で隠れている詳細を強調できます。



GeoMedia

GeoMedia は、有益な地理空間情報の作成、更新、管理、解析のための柔軟で動的な GIS パッケージです。ベクター レイヤーを生成、更新できます。また、動的空間解析を実行し、レポートを生成することもできます。地図が自動的に作成、更新されます。データと地図製作をより効率的に管理できます。GeoMedia は、Essentials、Advantage、Professional の 3 つの製品群で提供されます。



Excel データ サーバー

この新しいデータ サーバーにより、Excel スプレッドシート (XLSX、XLS) や構造化テキスト ファイル (CSV、TXT) に保存されている表形式の非グラフィック データにアクセスできるようになります。各テキスト ファイルは 1 つのフィーチャー クラスとのウェアハウス接続として使用され、各スプレッドシートは各シートおよび各名前付き範囲に対応するフィーチャー クラスと共に提供されます。フィーチャー クラスは読み取り専用であり、プライマリ キーはありません。

SQL Server Spatial データ サーバー

このデータ サーバーでは、データベース ユーティリティを使用して確立されたコンパニオン GDO ジオメトリ フィールドのない、Microsoft SQL Server® Spatial のネイティブ ジオメトリ フィールドでの完全な読み取り/書き込み操作がサポートされるようになりました。これは、面および線ジオメトリ フィールドにはデフォルトで当てはまりますが、ポイントおよび複合フィールドではオプションです。ネイティブ SQL Server ジオメトリではポイントの方向をサポートしていないため、このオプションを選択すると、ポイントの方向が失われます。グラフィック テキスト フィールドとカバレッジ フィールドはネイティブ SQL Server ジオメトリでサポートされていないため、この選択肢はこれらのフィールドでは使用できません。

このデータ サーバーでは、GeoMedia メタデータのない SQL Server Spatial ウェアハウスでの基本操作もサポートされるようになりました。Oracle®、PostGIS、GeoPackage と同様に、このような接続は読み取り専用であり、ジオメトリ フィールドの座標参照系定義はなく、データの表示に影響する GeoMedia メタデータもありません。

Warehouse Connections コマンド

このコマンドの[Properties]ダイアログで接続名を変更できるようになりました。

空間モデリング

Features Input および Features Database Output 演算子で、GeoPackage データベースと複数スキーマの PostGIS データベースがサポートされるようになりました。

新しいジオメトリ操作演算子として、Smooth Geometry と Densify Geometry が提供されます。

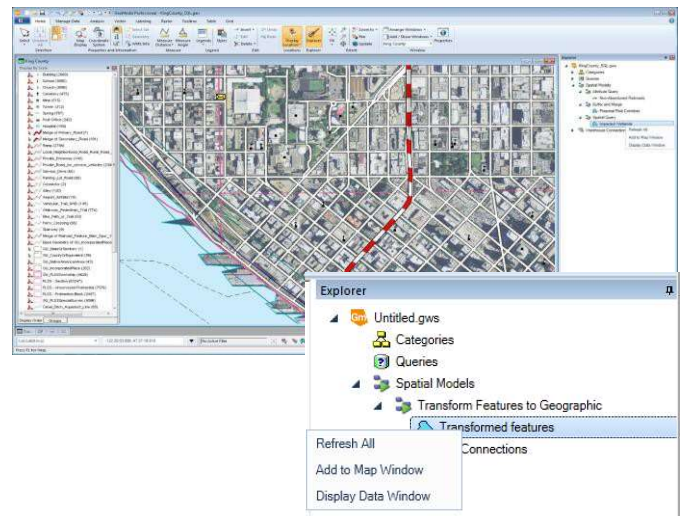
また、新しいグリッド演算子として、Accumulate Flow、Calculate Flow、Fill Depressions、Find Watersheds、InterpolateUsing IDW (逆距離加重法) も用意されています。

[Explorer]ウィンドウ

ツリービューに、GeoWorkspace の変更が反映されるようになりました。追加、削除、および名前が変更されたカテゴリ、分類された項目、クエリ（適切な並べ替え順序の保持など）で動的に更新されます。また、接続の変更もすべて反映され、ウェアハウス接続名が変更されると動的に更新されます。

[Attached Data] ブランチが導入されました。

GeoWorkspace にドロップされたラスター ファイルはここに表示されます（詳細については、後述の「ドラッグアンドドロップ」を参照してください）。ここに表示される画像のグループは、右クリック コンテキスト メニューを使用してマップ ウィンドウに追加したり、データ ウィンドウに表示したりできます。今後のリリースで、添付データ用のさらに多くの機能が提供される予定です。



ラスター バンドの選択

画像スタイルでは、カラー バンド割り当て用の一連のコントロールが実装されました。これらのコントロールを使用して、マルチバンド画像からどのバンドを、赤、緑、青の表示に割り当てるかを選択できます。[Advanced]タブには、新しいスタイル プロパティである BandAssignments が用意されています。このプロパティは、その順番で赤、緑、青に割り当てられているバンド番号を示すコンマ区切りの文字列を入力として受け取ります。このスタイル プロパティは、属性ベースのシンボロジーの表現に割り当てることができます。

ジオタグ付き画像

新しいコマンドにより、画像へのハイパーリンク パスと、ジオタグや他のメタタグの他の特性の両方をキャプチャする属性を持つポイント フィーチャー クラスとして、ジオタグ付き画像（EXIF ジオタグが埋め込まれた画像）がウェアハウスに挿入されます。別の新しいコマンドでは、ジオタグを含むポイント フィーチャー上にカーソルを移動することによって、タグ付けされた写真および対応する属性が表示されます。

ドラッグアンドドロップ

GeoMedia 内でのドラッグアンドドロップ機能が拡張され、File Explorer からラスター ファイルとウェアハウス ファイルをドラッグして、マップ ウィンドウまたは[Explorer]ウィンドウにドロップできるようになりました。

ラスター ファイルは GeoWorkspace に添付され、[Explorer]ウィンドウの[Attached Data]に表示されます。ウェアハウスへの読み取り/書き込み接続は不要です。Insert Georeferenced Images コマンドでサポートされているすべてのラスター ファイル タイプがドラッグアンドドロップでサポートされており、自動的にジオリファレンスされます。

ウェアハウス ファイルはウェアハウス接続になり、[Explorer]ウィンドウの[Warehouse Connections]に表示されます。ドラッグアンドドロップでサポートされているファイルベースのウェアハウス タイプは、GeoPackage、Access、File Geodatabase、シェープファイル、GeoMedia SmartStore、KML、および Excel です。

[Explorer]ウィンドウにドロップすると、添付ファイル/接続の作成のみが行われます。マップ ウィンドウにドロップすると、これらの作成に加え、データが表示されます。

ImageStation

ImageStation ソフトウェア スイートは、プロジェクトの作成、標定、航空画像や衛星画像からの三角測量など、デジタル写真測量製作ワークフローを可能にします。また、ステレオ GIS フィーチャーの収集と編集、デジタル地形モデル（DTM）の収集と編集、オルソ画像の生成と編集も行うことができます。ImageStation は、大量の未加工空間情報を実用的な形式に変える必要がある、大規模な写真測量と地図作成を行うお客様向けに特別に設計されています。

新しいプラットフォーム

ImageStation Stereo Display、ImageStation Feature Collection、ImageStation DTM Collection が変更され、MicroStation V8i だけでなく、Power InRoads V8i および Power GEOPAK V8i でも実行されるようになりました。MicroStation は ImageStation Automatic Elevations (ISAE) を実行するための要件ではありませんが、ISAE のインストール中にこれらの V8i 製品のいずれかがシステム上で見つかった場合、サーフェス ポイントとデータを DGN ファイルに書き



込むために ISAE が有効化されます。

衛星サポートの拡張

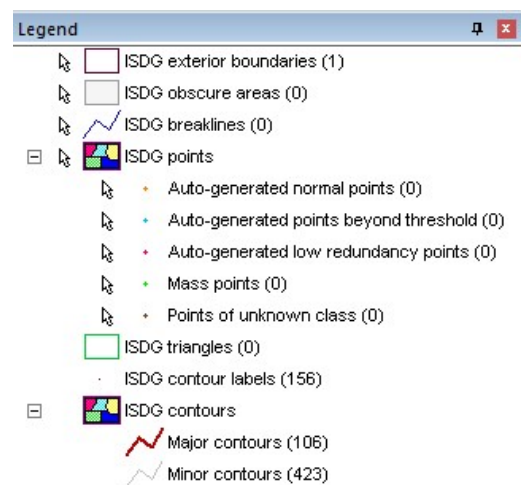
ImageStation Automatic Triangulation の PhotoTX に、衛星プロジェクトで自動タイ ポイント マッチングを実行するオプションが追加されました。このオプションは、PhotoTX へのアクセス時には[Select Project and Blocks]ダイアログから、PhotoTX 内では[Triangulation Options]ダイアログから利用できます。PhotoTX のバンドル調整が強化され、自動ポイント マッチング後のマルチセグメント シーンの調整がサポートされるようになりました。PhotoTX の[Point Stats]タブに、ポイント測定を保留、復元、削除するオプションが追加されました。

DTM の収集の改善

DTM 形式が変更され、ImageStation Automatic Elevations (ISAE) によって自動生成されたポイントの分類が維持されるようになりました。ImageStation Stereo for GeoMedia と ImageStation DTM for GeoMedia では、この分類が認識され、分類を使用してコード ポイントが適切に色分けされて表示されるようになりました。ImageStation Stereo for GeoMedia の Custom Edit コマンドが変更され、自動生成されたポイントの分類が、編集後に通常の質量点に更新されるようになりました。ISAE の Input Files ウィザードが変更され、入力モルフォロジー ファイルとして DTM 形式のファイルを受け入れるようになりました。以前は、このウィザードでは DGN 形式のファイルのみを受け入れていました。これにより、ImageStation Stereo for GeoMedia と ImageStation Stereo Display のユーザーは、モデル単位の入力 DTM ファイルを使用して、ISAE マッチング プロセスを支援できます。

DTM のフィーチャーのユーザー定義スタイル

ImageStation DTM for GeoMedia で、スタイル ライブラリが GeoWorkspaces\Libraries フォルダに提供されるようになりました。これにより、ユーザーは、GeoMedia の[Map]ウィンドウと[Stereo]ウィンドウでポイントおよび地形フィーチャーの表示をカスタマイズできます。ContourLabel フィーチャー クラスはデフォルトで 50%の半透明フレームに設定されていますが、スタイルを変更することでこれを変更できます。[Display Frame]オプションは、ContourLabel フィーチャー クラスのスタイル設定と重複するようになったため、[View Contours]ダイアログから削除されました。ImageStation Automatic Elevations によって生成されたポイントの分類に対応するカラー コードも、スタイル ライブラリで定義されています。



DTM ポイントの手動収集

ImageStation Stereo for GeoMedia の[Insert Feature]メニュー リストに、[Generate Uncollected Points]と[Collect Points]の 2 つの新しいコマンドが追加されました。これらのコマンドを使用して、オペレーターの支援による手動収集用にポイントのユーザー定義グリッドを作成できます。これらのグリッドを ImageStation DTM for GeoMedia のコマンドで使用してサーフェスを生成できます。

Drape Features コマンド

ImageStation DTM for GeoMedia に、新しい Drape Features コマンドが追加されました。このコマンドにより、サーフェス上の既存のフィーチャーをドレープして、更新された Z 値で新しいフィーチャーを作成できます。

ステレオ ローミングのパフォーマンスの向上

一般的なステレオ ローミングのパフォーマンスと、線形フィーチャーを配置するときのステレオ ローミングのパフォーマンスが向上しました。ImageStation Stereo for GeoMedia と ImageStation Stereo Display に、新しい Roam Parameters コマンドが追加されました。このコマンドを使用して、ローミング モード操作に関連するさまざまな設定を校正することで、カスタム システム構成に合わせて処理を調整できます。



64 ビットでのモザイク化

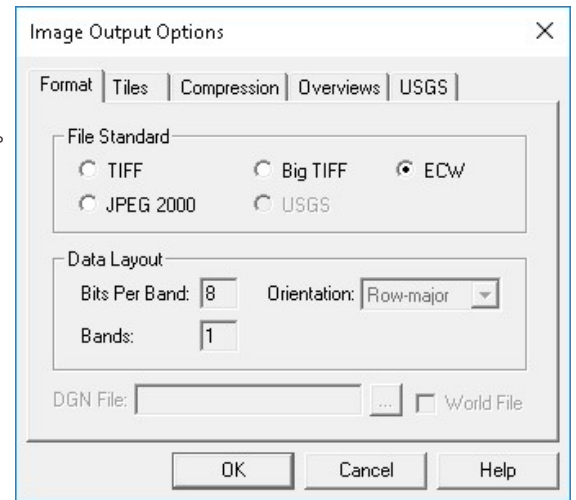
ImageStation OrthoPro でのモザイク プロセスが 64 ビット プロセスにアップグレードされました。これにより、より多くのシステム メモリを利用できるようになり、以前に比べて**最大で 14 倍**の処理速度が実現しました。

ECW 出力

ImageStation OrthoPro での修正およびモザイク プロセスで、ECW 形式を直接出力できるようになりました。追加のソフトウェアや個別の変換手順は不要です。ECW は、画像の完全な画質を維持しながら、テラバイトサイズのファイルを元のサイズの 5%に圧縮できる、非常に優れた圧縮形式です。画像を ECW 形式に圧縮すると、小さなデバイスでも保存、送信、表示できる、サイズの非常に小さい単一ファイルになります。

Burn Features コマンド

ImageStation PixelQue に、新しい Burn Features コマンドが追加されました。このコマンドを使用して、テキスト、等高線、フィーチャーなどのベクター データをラスター画像に書き込むことができます。



3D 入力デバイスのサポート

Stealth Mouse Z-Type および Softmouse 3D USB デバイスのサポートが追加されました。これにより、3D 入力デバイスの選択肢が増え、「プラグ アンド プレイ」セットアップが容易になりました。

Provider Suite



Provider Suite を使用すると、すべての地理空間データとビジネス データを一元化された 1 つのライブラリにまとめ、他のユーザーに簡単に提供できます。さらに、強力な圧縮技術によってディスク領域の要件が最適化されるので、最終的に総所有コストが削減されます。

ERDAS APOLLO

ERDAS APOLLO は、総合的なデータ管理/解析/配信システムです。ERDAS APOLLO を使用することで、組織は大量のデータを整理し、配信できます。サーバーベースの競合製品よりも少ないハードウェアで地理空間データを常に高速配信します。

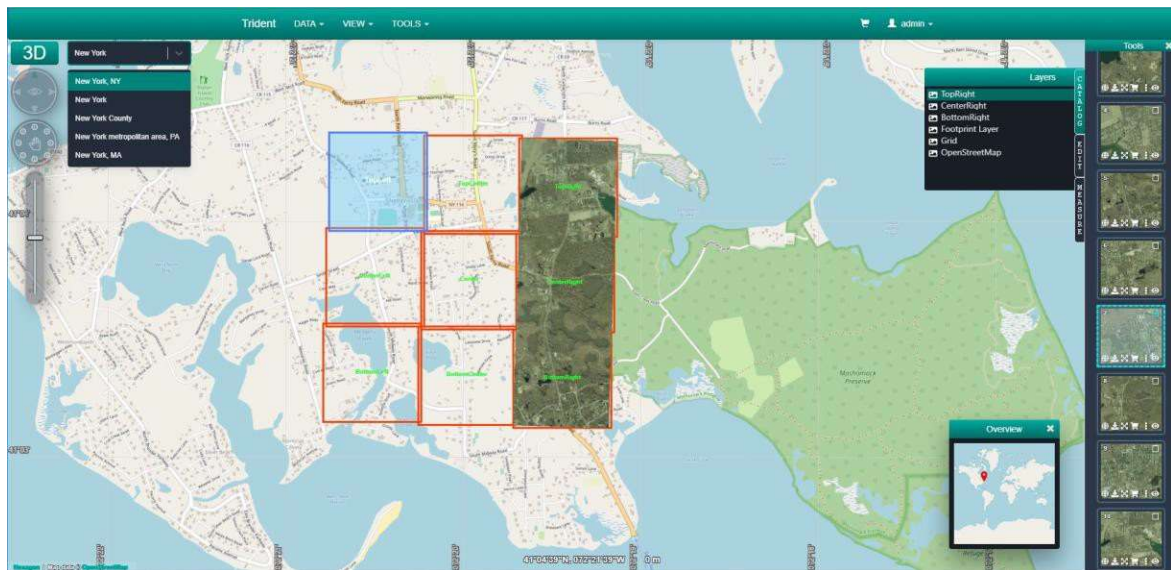
新しいプラットフォーム

ERDAS APOLLO 2020 リリースでは、Java は引き続きサーバー アプリケーションの外部依存関係ですが、Data Manager でも外部依存関係になりました。このリリースのサポート対象プラットフォームとして、Microsoft Windows Server® 2019 が新たに認定されました。ERDAS APOLLO Essentials Linux®のお客様の場合、Redhat v6.x はサポートされなくなりました。現在、ERDAS APOLLO 2020 では、v7.x ベースのプラットフォームのみがサポートされていますが、さらに広く利用できるようになったら、今後のアップデートで v8.x のサポートを追加する予定です。



新しいカタログ クライアント

ERDAS APOLLO 2020 の一般提供の開始後すぐに、最新化された新しい Web クライアントがリリースされます。このクライアントは LuciadRIA フレームワークを基盤とし、ERDAS APOLLO と LuciadFusion の統合カタログ クライアントとして機能するので、両方のサーバー機能を橋渡しするフェデレーション検索が可能になります。



高度なログ グラフ

ERDAS APOLLO 2020 では、サーバー全体の既存の詳細なログのユーザー レポートとビジュアル レポートが大幅に改善されました。アップロードとダウンロードの全体的なグラフが提供されるようになったため、管理者はデータが取り込まれて使用されている頻度を確認できます。

AOI 通知サービス

ERDAS APOLLO 2020 では、ユーザーは定義済みの関心領域を登録し、新しいデータが到着したときや、要件を満たす既存のデータが更新されたときに通知メールを受け取ることができるようになりました。ユーザーを登録し、通知領域を作成できるのは、管理者ロールが割り当てられたユーザーだけです。ただし、システムに登録されているユーザーは誰でも、自分用に作成された通知領域を使用できます。

ECWP ブラウザ ストリーミングの復活

ブラウザでのプラグインのサポートが終了した後も、Enhanced Compression Wavelet Protocol (ECWP) はデスクトップ システムで有効でしたが、以前に廃止されたブラウザ プラグインは多くのお客様からよく求められていました。幸いにも、HTML5 Web Workers と組み合わせた WebAssembly と呼ばれるブラウザ技術により、ブラウザベースのクライアントで ECWP を復活させることができました。

GeoCompressor

GeoCompressor は、ECW、JPEG2000、HPC の各形式の作成を簡素化するように設計された、スタンドアロンの高パフォーマンスの地理空間画像およびポイント クラウド圧縮アプリケーションです。

パフォーマンスの改善

GeoCompressor 2020 では、高スループットの顧客データ生成の要求を満たし続けるために、パフォーマンスが段階的に向上しています。一部のワークフローでは、最大 25% のパフォーマンス スループットの向上が期待できます。



GeoCompressor Viewer

この GeoCompressor には、GeoCompressor Viewer の最初のリリースが含まれています。GeoCompressor Viewer は、ユーザーによる迅速な表示だけでなく、データ プロバイダーの QA もサポートするように設計された、ECW および JPEG2000 ファイル用の無料の汎用ビューアーです。ERDAS APOLLO サーバーから ECWP プロトコルを介してインターネット経由で画像を表示することもできます。

ERDAS ECW JP2 SDK

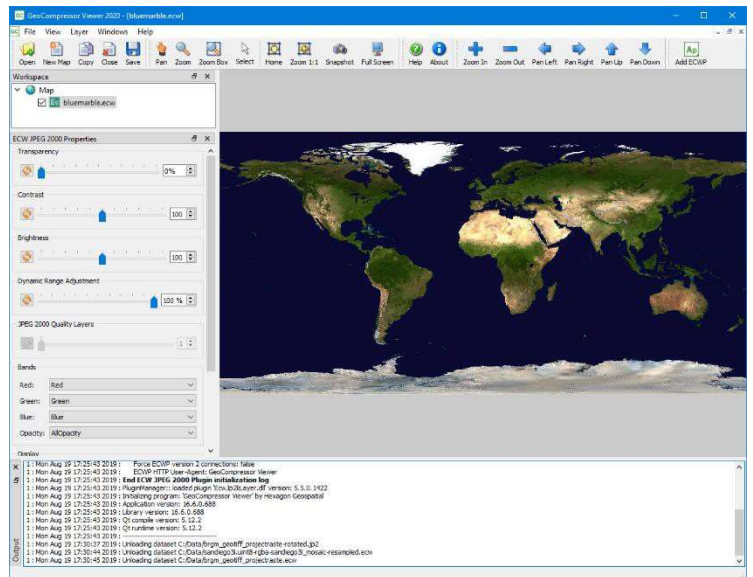
ERDAS ECW JPEG2000 SDK は、サードパーティの開発者が、業界最先端の Hexagon Enhanced Compressed Wavelet (ECW) および ISO JPEG 2000 画像圧縮形式の読み取り/書き込みを実行できるようにする開発者ツールキットです。また、アプリケーションで、ERDAS APOLLO サーバー アプリケーションから配信された ECWP ストリームを使用できるようになります。

パフォーマンスの改善

ECW JP2 SDK は、C++11 基本標準への内部コードの長期にわたる最新化を経て、平均パフォーマンスが 15%向上しました。ECW JP2 SDK により、Hexagon は、デスクトップ、サーバー、モバイルでお客様が求める多数のプラットフォームを継続的にサポートできるようになります。

新しいプラットフォーム

Web ブラウザ向けの WebAssembly 用の新しい ECWP により、Web ページで ECWP ストリームをプラグインなしでデコードすることが可能となり、任意のデバイスとの間でテラピクセル サイズの画像をストリーミングできます。



Platform Suite



Platform Suite を使用すると、Web、モバイル、またはクラウド ソリューションを介して情報を配信できます。開発者向けの一連の高度な技術を使用して、カスタマイズされた地理空間アプリおよびソリューションを構築し、拡張します。



GeoMedia Smart Client

GeoMedia Smart Client は、タスクと、プロセスにおけるさまざまなロール間の依存関係を結び付け、ユーザーのロールとワークフローの特定のステップを反映するように動的に構成を行う GIS ワークフロー管理システムです。エンド ユーザーは、使いやすい地図ベースのツールによって高度な地理空間機能を使用することで、不要なタスクから解放され、各自の専門分野に時間を集中させることができます。Workflow Manager はスタンドアロン製品ですが、GeoMedia Smart Client のサブセットでもあります。Workflow Manager が提供する機能豊富なツールセットにより、焦点を絞ったビジネス ワークフローを作成できます。これらのワークフローは属性データを主にサポートしますが、空間要素が含まれる場合もあります。

プラットフォームの変更

Oracle のライセンスが変更されたため、GeoMedia Smart Client 2020 では、標準の仮想マシンとしてデフォルトの Java Development Kit が OpenJDK で置き換えられました。この変更により、GeoMedia Smart Client は、ベンダーに依存せず、回復性があり、コミュニティが維持する技術スタックに基づいたソリューションを提供します。

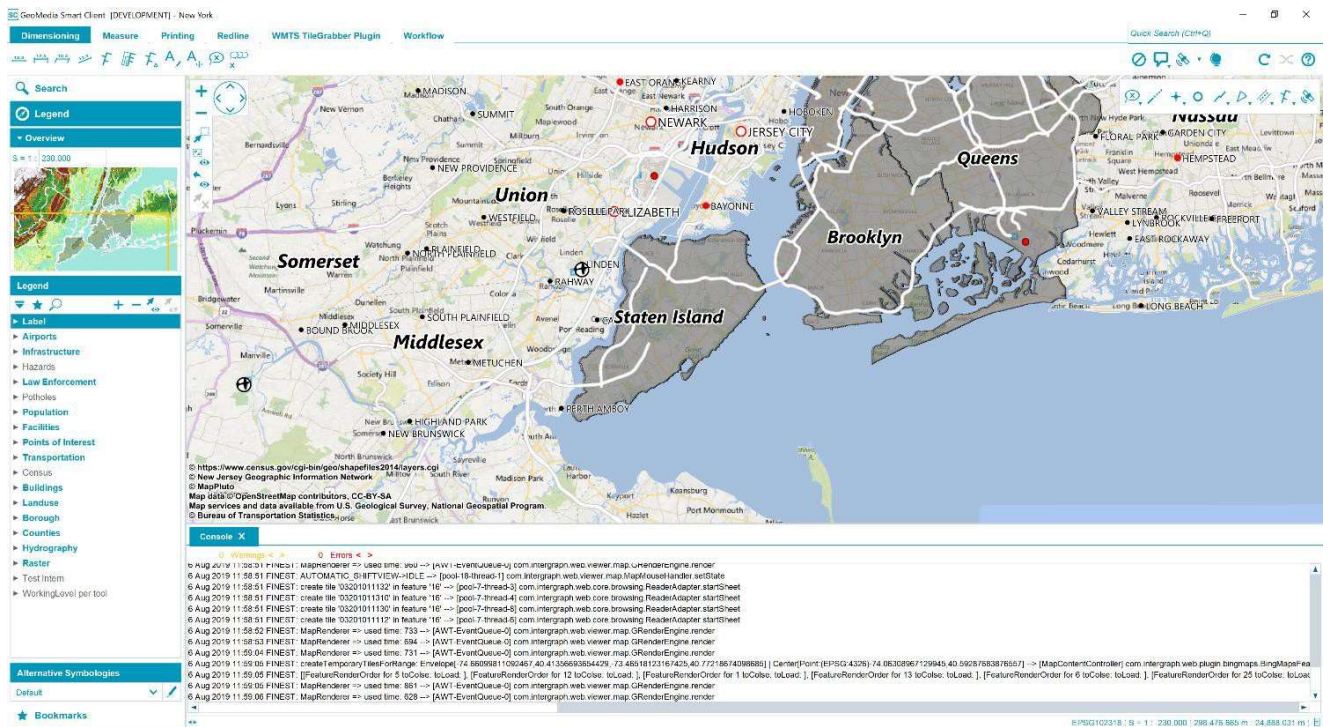
Workflow Manager での 4K ディスプレイのサポート

GeoMedia Smart Client 2020 では、4K を完全にサポートする Workflow Manager を利用できます。最適な解像度を自動的に選択する応答性に優れた設計が導入されました。



統合ログ コンソール

新しい統合ログ コンソールにより、ユーザーは実行時のアプリケーションの状態を直接把握できます。ログ メッセージは、情報、警告、エラーに分類されます。F12 キーを押すことで切り替えることができるこのコンソールは、テストとトラブルシューティングのための強力なツールです。

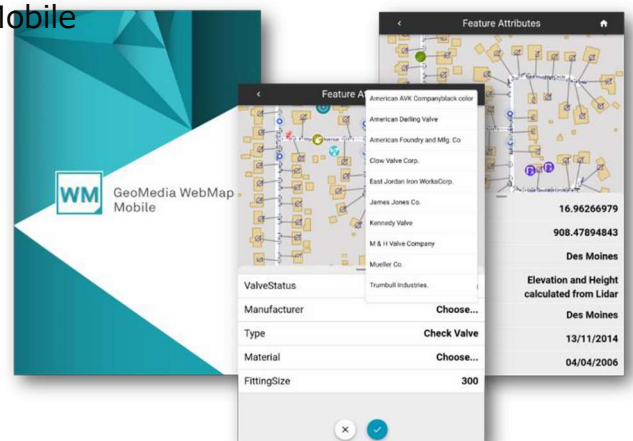


GeoMedia® WebMap

GeoMedia WebMap は、Web 上での地理データの表示と調査を必要とする幅広いお客様を支援します。標準に準拠した Web サービスの容易な作成から、対話型の地図作製 Web アプリケーション内での高度な視覚化と分析の提供まで、GeoMedia WebMap は、組織の豊富な地理空間データを共有するための強力なソリューションを構築します。

現場でのデータ編集を実現する GeoMedia WebMap Mobile

GeoMedia WebMap 2020 には、GeoMedia WebMap Mobile と呼ばれる、現場でのデータ編集用の新しいモバイル アプリケーションが用意されています。これは、地理空間データにアクセスし、データを表現および編集するための携帯電話/タブレットベースのアプリケーションです。ユーザーは、現場からエンタープライズ GIS データをリアルタイムで表示、編集、検証、更新できます。モバイル デバイス上で更新されたデータは、同じ組織で使用されている GIS プラットフォームですぐに利用できます。

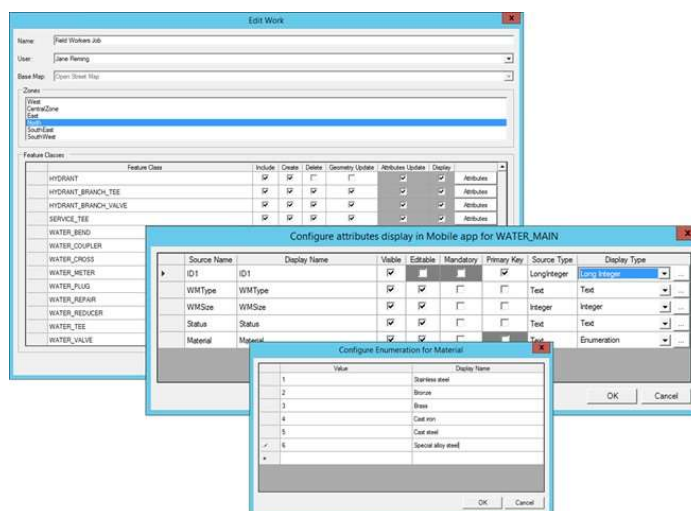


GeoMedia WebMap Mobile のコア機能は、Mobile MapWorks 製品に基づいています。Mobile MapWorks ユーザーは、使い慣れた機能やフィーチャーなどをすべて GeoMedia WebMap Mobile で利用できるようになります。さらに、ワークフローと使用可能な操作がより直感的になり、ナビゲーションが簡単になったため、ユーザー エクスペリエンスが大幅に向上します。



GeoMedia WebMap Mobile 構成用の Mobile Publisher

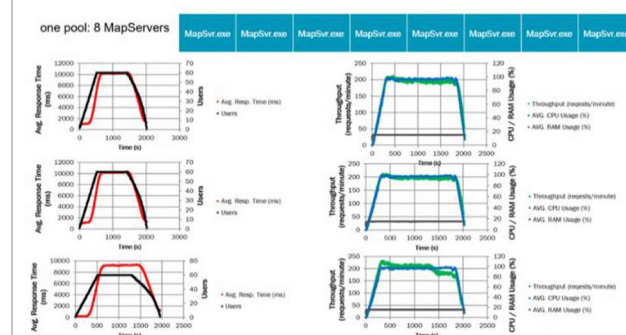
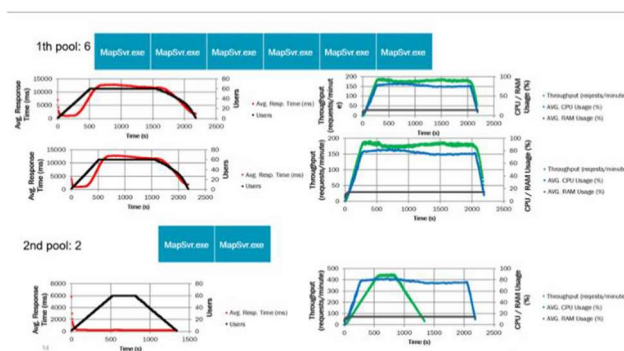
Mobile Publisher は、ユーザーの識別、フィールド ソーンジオメトリの指定、フィールド ワークの定義などの重要な側面に対処することで、GeoMedia WebMap Mobile 構成のセットアップと管理を支援します。Mobile Publisher では、管理者の選択に基づいて構成ファイルが生成されます。



パフォーマンスの改善

GeoMedia WebMap 2020 には、パフォーマンスの改善点がいくつか追加されています。GeoSpatial Portal で GeoMedia WebMap の WFS フィーチャー クラスの解析を実行する際の（特に、データベース エンジンを使用してフィルターを処理するデータ ケースやクエリでの）効率が向上しました。

GeoMedia WebMap サーバーの信頼性を高め、重要なサービスの可用性を保証するために、新しいサーバー プールが導入されました。



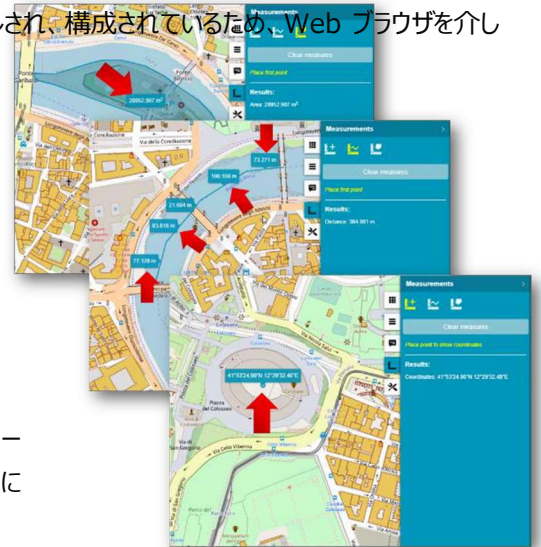
Geospatial Portal

Geospatial Portal は、Hexagon Geospatial 事業部製品や他の標準ベースの Web サービスによって公開された地理空間データの使用、検索、表示、クエリ、分析に使用できる、構成とカスタマイズが可能なフル機能を備えたシンクライアントアプリケーションです。このポータルは、Web アプリケーション サーバーにインストールされ、構成されているため、Web ブラウザを介して複数のユーザーがアクセスできます。

Geospatial Portal - Consumer における測定の強化

高度な測定は、Geospatial Portal - Consumer の基本機能の 1 つです。ユーザーは、地図上の距離や面積を測定したり、特定のポイントの地理座標を取得したりできます。

測定結果は、[Measurements]（右）パネルに表示されます。2020 リリースでは、選択した領域の測定、線形測定、座標など、測定の詳細も地図上に表示されます。



Geospatial Portal - Consumer のレイヤーのグループ

Geospatial Portal - Consumer では、レイヤーの提供元であるサービスの名前の下にレイヤーがグループ化されて表示されます。ユーザーは、個々のレイヤーをドラッグアンドドロップしてグループ内でのレイヤーの順序を変更したり、レイヤーのオン/オフを切り替えたりできます。また、地図を最適に表示するために、レイヤーの不透明度を変更することもできます。

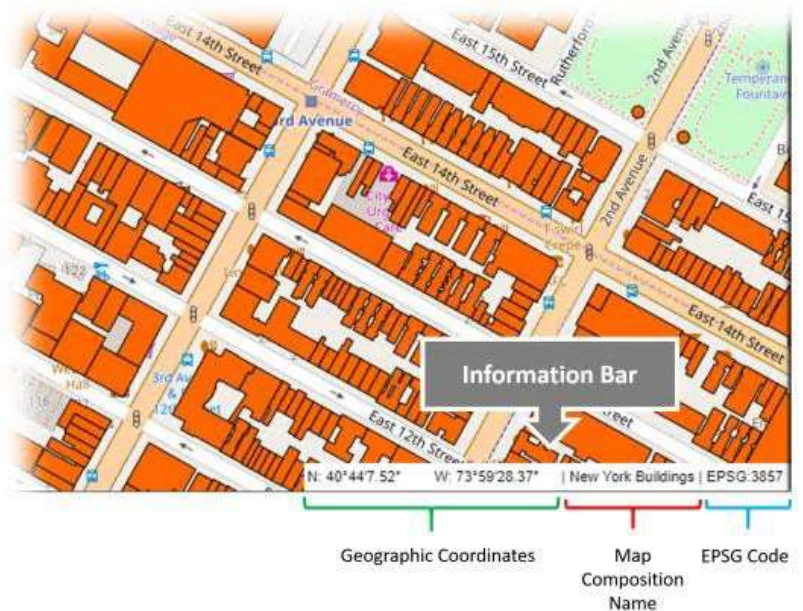
Geospatial Portal - Consumer でのカスタム レイヤー グラフィックスのサポート

WMS サービスでは、提示された現象に関する詳細情報を提供するカスタム凡例グラフィックスが提供される場合があります。2020 リリースでは、カスタム グラフィックスはレイヤー名の横の凡例項目コントロールに表示されます。

Geospatial Portal – Consumer の 情報バー

マップ ウィンドウの現在のカーソル位置の地理緯度/経度が、アプリケーション画面の右下隅に表示されます。

アクティブな地図構成の名前が右下隅に表示されます。現在の地図の座標系 EPSG コードも情報バーに表示されます。



Geospatial Portal - Classic の押し出し解析結果

Geospatial Portal - Classic では、3D シーンを数秒で構築するために、2D ベクター フィーチャーの 3 次元ソリッド形状への押し出しをサポートしています。選択した属性値に基づいて、解析の結果であるレイヤーに押し出しを適用することもできます。これにより、地図上に追加情報が取り込まれます。

注：押し出しは、GeoMedia WebMap の Web Feature Services からのデータでのみ機能します。

Geospatial Portal – Consumer での押し出しデータの表示

Geospatial Portal - Classic では、2 次元のベクター フィーチャーを押し出し、3D シーンで表示できます。押し出しフィーチャーを使用した 3D シーンを、Geospatial Portal - Consumer でも表示できるようになりました。選択可能な WFS オブジェクトの強調表示スタイルはカスタマイズ可能です。

Contact Us

<https://go.hexagongeospatial.com/contact-us-today>

About Hexagon

Hexagon is a global leader in sensor, software and autonomous solutions. We are putting data to work to boost efficiency, productivity, and quality across industrial, manufacturing, infrastructure, safety, and mobility applications.

Our technologies are shaping urban and production ecosystems to become increasingly connected and autonomous — ensuring a scalable, sustainable future.

Hexagon's Geospatial division creates solutions that deliver a 5D smart digital reality with insight into what was, what is, what could be, what should be, and ultimately, what will be.

Hexagon (Nasdaq Stockholm: HEXA B) has approximately 20,000 employees in 50 countries and net sales of approximately 4.3bn USD. Learn more at hexagon.com and follow us @HexagonAB.

Copyright

© 2019 Hexagon AB and/or its subsidiaries and affiliates. All rights reserved. Hexagon has registered trademarks in many countries throughout the world. Visit the Trademarks Page

<http://www.hexagongeospatial.com/legal/trademarks> for information about the countries in which the trademarks are registered. See Product Page and Acknowledgments for more information.

Product Documentation Terms of Use

PLEASE READ THESE TERMS CAREFULLY BEFORE USING HEXAGON GEOSPATIAL'S DOCUMENTATION ("DOCUMENT"). USE OF THIS DOCUMENT INDICATES ACCEPTANCE OF THIS AGREEMENT WITHOUT MODIFICATION. IF YOU DO NOT AGREE TO THE TERMS HEREOF ("TERMS"), DO NOT USE THIS DOCUMENT.

Use Of This Document

All materials in this Document are copyrighted and any unauthorized use may violate worldwide copyright, trademark, and other laws. Subject to the terms of this Agreement, Hexagon Geospatial (a Division of Intergraph Corporation) and Intergraph's subsidiaries ("Intergraph") hereby authorize you to reproduce this Document solely for your personal, non-commercial use. In consideration of this authorization, you agree to retain all copyright and other proprietary notices contained therein. You may not modify the Materials in any way or reproduce or publicly display, perform, or distribute or otherwise use them for any public or commercial purpose, except as specifically authorized in a separate agreement with Hexagon Geospatial.

The foregoing authorization specifically excludes content or material bearing a copyright notice or attribution of rights of a third party. Except as expressly provided above, nothing contained herein shall be construed as conferring by implication, estoppel or otherwise any license or right under any copyright, patent or trademark of Hexagon Geospatial or Intergraph or any third party.

If you breach any of these Terms, your authorization to use this Document automatically terminates. Upon termination, you will immediately destroy any downloaded or printed Materials in your possession or control.

Disclaimers

ALL MATERIALS SUPPLIED HEREUNDER ARE PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, ANY IMPLIED

WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, OR NON-INFRINGEMENT. Hexagon Geospatial does not warrant that the content of this Document will be error-free, that defects will be corrected, or that any Hexagon Geospatial Website or the services that make Materials available are free of viruses or other harmful components. Hexagon Geospatial does not warrant the accuracy and completeness of this Document. Hexagon Geospatial may make changes to this Document at any time without notice.

Limitation Of Liability

IN NO EVENT SHALL HEXAGON GEOSPATIAL BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, OR DAMAGES FOR LOSS OF PROFITS, REVENUE, DATA OR USE, INCURRED BY YOU OR ANY THIRD PARTY, WHETHER IN AN ACTION IN CONTRACT OR TORT, ARISING FROM YOUR ACCESS TO, OR USE OF, THIS DOCUMENT.

Indemnification

You agree to defend, indemnify, and hold harmless Hexagon Geospatial, its officers, directors, employees, and agents from and against any and all claims, liabilities, damages, losses or expense, including reasonable attorneys' fees and costs, arising out of or in any way connected with your access to or use of this Document.

Use Of Software

Use of software described in this Document is subject to the terms of the end user license agreement that accompanies the software, if any. You may not download or install any software that is accompanied by or includes an end user license agreement unless you have read and accepted the terms of such license agreement. Any such software is the copyrighted work of Hexagon Geospatial, Intergraph or its licensors. Portions of the user interface copyright 2012- Telerik AD.

Links To Third Party Websites

This Document may provide links to third party websites for your convenience and information. Third party websites will be governed by their own terms and conditions. Hexagon Geospatial does not endorse companies or products to which it links.

Third party websites are owned and operated by independent parties over which Hexagon Geospatial has no control. Hexagon Geospatial shall not have any liability resulting from your use of the third party website. Any link you make to or from the third party website will be at your own risk and any information you share with the third party website will be subject to the terms of the third party website, including those relating to confidentiality, data privacy, and security.

Trademarks

The trademarks, logos and service marks ("Marks") displayed in this Document are the property of Hexagon Geospatial, Intergraph or other third parties. Users are not permitted to use Marks without the prior written consent of Hexagon Geospatial, Intergraph or the third party that owns the Mark. "Intergraph" is a registered trademark of Intergraph Corporation in the United States and in other countries. Other brands and product names are trademarks of their respective owners.

Find additional trademark information <https://www.hexagongeospatial.com/legal/trademarks>.

Procedure For Making Claims Of Copyright Infringement

Notifications of claimed copyright infringement should be sent to Hexagon Geospatial by mail at the following address: Intergraph Corporation, Attn: Intergraph Legal Department, P.O. Box 240000, Huntsville, Alabama 35824.

US Government Restricted Right

Materials are provided with "RESTRICTED RIGHTS." Use, duplication, or disclosure of Materials by the U.S. Government is subject to restrictions as set forth in FAR 52.227-14 and DFARS 252.227-7013 et seq. or

successor provisions thereto. Use of Materials by the Government constitutes acknowledgment of Hexagon Geospatial or Intergraph's proprietary rights therein.

International Use

You may not use or export Materials in violation of U.S. export laws and regulations. Hexagon Geospatial makes no representation that Materials are appropriate or available for use in every country, and access to them from territories where their content is illegal is prohibited.

Hexagon Geospatial provides access to Hexagon Geospatial international data and, therefore, may contain references or cross references to Hexagon Geospatial products, programs and services that are not announced in your country. These references do not imply that Hexagon Geospatial intends to announce such products, programs or services in your country.

The Materials are subject to U.S. export control and economic sanctions laws and regulations and you agree to comply strictly with all such laws and regulations. In addition, you represent and warrant that you are not a national of, or otherwise located within, a country subject to U.S. economic sanctions (including without limitation Iran, Syria, Sudan, Cuba, and North Korea) and that you are not otherwise prohibited from receiving or accessing the Materials under U.S. export control and economic sanctions laws and regulations. Hexagon Geospatial makes no representation that the Materials are appropriate or available for use in every country, and access to them from territories where their content is illegal is prohibited. All rights to use the Materials are granted on condition that such rights are forfeited if you fail to comply with the terms of this agreement.

Revisions

Hexagon Geospatial reserves the right to revise these Terms at any time. You are responsible for regularly reviewing these Terms. Your continued use of this Document after the effective date of such changes constitutes your acceptance of and agreement to such changes.

Applicable Law

This Document is created and controlled by Hexagon Geospatial in the State of Alabama. As such, the laws of the State of Alabama will govern these Terms, without giving effect to any principles of conflicts of law. You hereby irrevocably and unconditionally consent to submit to the exclusive jurisdiction of the United States District Court for the Northern District of Alabama, Northeastern Division, or the Circuit Court for Madison County, Alabama for any litigation arising out of or relating to use of this Document (and agree not to commence any litigation relating thereto except in such courts), waive any objection to the laying of venue of any such litigation in such Courts and agree not to plead or claim in any such Courts that such litigation brought therein has been brought in an inconvenient forum. Some jurisdictions do not allow the exclusions or limitations set forth in these Terms. Such exclusions or limitations shall apply in all jurisdictions to the maximum extent allowed by applicable law.

Questions

Contact us with any questions regarding these Terms.

